

第

2

次

白山市男女共同参画行動計画

概要版

平成29年度～平成38年度

～ひとりひとりが輝けるまちをめざして～

計画策定の背景と趣旨

白山市では、女性も男性もすべての市民が、互いにその人権を尊重し、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指し、平成20年3月に「白山市男女共同参画推進条例」を制定しました。また、施策を総合的かつ計画的に推進するため「男女共同参画行動計画 白山21」を策定し、男女共同参画を推進する施策を着実に実施してきました。

この取組は、一定の成果をあげてきましたが、世代を超えた男女の理解のもと、男女が社会の様々な制度や慣行を見直し、あらゆる分野において個性や能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現には、いまだ多くの課題が残されています。

このような状況を踏まえ、男女共同参画社会の実現に向けて様々な課題に対応し、効果的な施策を展開していくため、「第2次白山市男女共同参画行動計画」を策定します。

計画の基本理念

本計画は、男女共同参画社会の実現のため、白山市男女共同参画推進条例に規定する5つの基本理念に基づき、男女共同参画を推進する施策を実施するために策定します。

(1) 家庭生活における活動と他の活動の両立

家族が相互に協力することにより、家庭生活と他の活動の両立が図られるようにすること

(2) 社会における制度又は慣行についての配慮

男女が自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保されること

(3) 政策等の立案及び決定への共同参画

男女があらゆる分野の対等な構成員として、意思決定の場に参画できること

(4) 男女の人権の尊重

性別による差別的な取扱いを受けることなく、個人として尊重されること

(5) 国際社会との連携及び協調

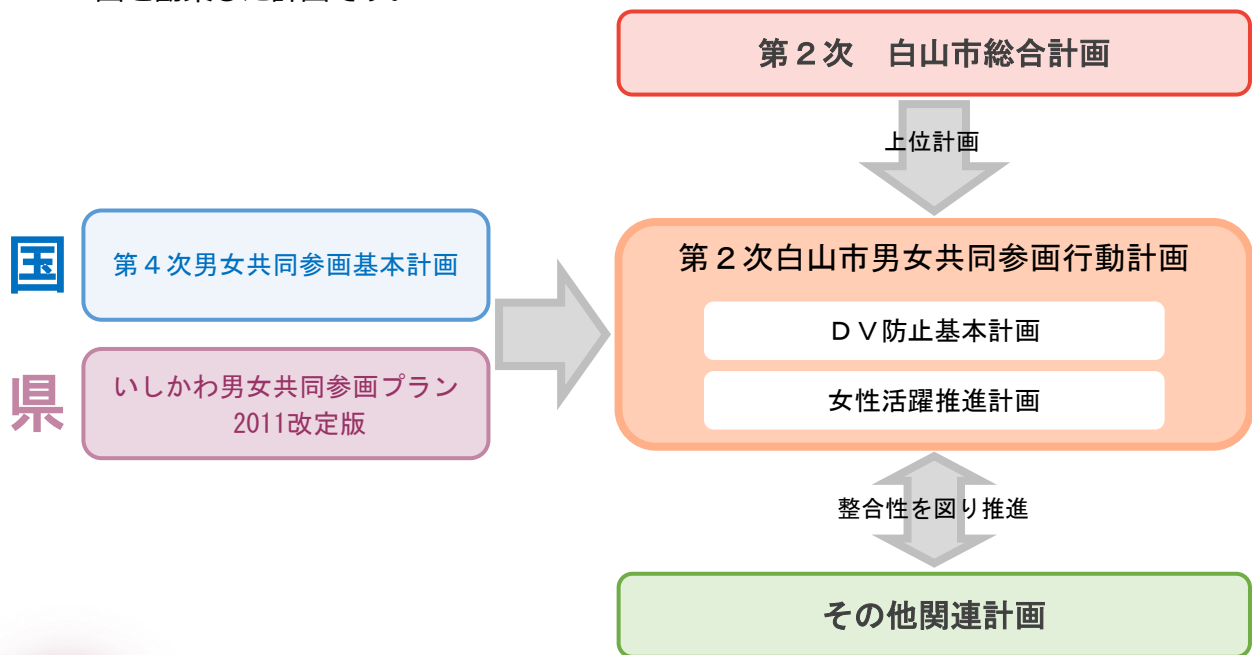
国際的な理解と協力のもとに、男女共同参画社会の形成が推進されること

計画の期間

この計画の期間は、平成29年度から平成38年度までの10年間とします。ただし、社会情勢の変化に対応していくため、中間の平成33年度に見直しを行います。

計画の位置づけ

この計画は「第2次白山市総合計画」を上位計画とし、その他の分野別計画との整合性を考慮するとともに、国の男女共同参画基本計画や石川県の男女共同参画計画を勘案した計画です。



計画の推進

この計画は、庁内担当課や男女共同参画推進会議等と連携のうえで施策を推進し、白山市男女共同参画審議会への進捗報告と評価・検証プロセスにより進捗管理を図ります。

また、市民や事業者の主体的な取り組みの支援により共に協力し合い、国や県、他の地方公共団体、民間団体等との幅広い連携を前提に各種施策を実施します。

施策の体系

基本目標		基本課題	施策の方向
女性の活躍推進	あらゆる分野で男女がともに輝く社会づくり	1-1 方針決定・政策立案の場への女性参画推進	①審議会等の女性参画推進 ②市役所における女性の役職への登用及び職域拡大
		1-2 女性の社会進出支援	①雇用機会均等の促進 ②職場における男女共同参画の促進 ③女性の能力発揮・キャリア形成の支援
		1-3 ワーク・ライフ・バランスの推進	①ワーク・ライフ・バランスの普及啓発 ②男性の家庭・地域活動等への参画支援 ③子育て支援環境の充実 ④介護・福祉環境の充実
		1-4 多様な分野における男女共同参画の推進	①地域における男女共同参画の推進 ②防災分野における男女共同参画の推進
健康と安全・安心	男女が健康で安全・安心な社会づくり	2-1 生涯を通じた男女の健康支援と生活支援	①生涯を通じた男女の健康づくり支援 ②妊娠・出産・産後に関わる女性の健康支援 ③様々な困難を抱える人への生活・自立支援
		2-2 人権尊重意識の醸成と配偶者からの暴力の根絶	①DV防止に向けた意識啓発 ②相談体制の充実 ③被害者支援の充実 ④DV防止対策に関わる関係機関との連携強化 ⑤人権尊重の意識啓発
意識と理解促進	男女共同参画が進む環境づくり	3-1 男女共同参画社会の理解促進	①男女共同参画意識の啓発と教育 ②男女共同参画の研究と情報提供
		3-2 性の尊重と理解促進	①性と性の多様性の尊重と意識醸成 ②性と健康に関する知識の普及啓発
		3-3 男女共同参画の視点による社会制度と慣行の見直し	①男女共同参画を進める体制づくり ②広報・各種メディアにおける男女共同参画 ③地域活動・まちづくり活動への支援

基本目標

1 あらゆる分野で男女がともに輝く社会づくり

あらゆる分野において女性の参画が拡大することは、社会の多様性と活力を高めるほか、男女間の実質的な機会の平等を担保する観点から極めて重要です。

多様な人材の能力の活用等の観点から重要な担い手としての女性の役割を認識し、女性の活躍の機会を拡大していきます。

1-1 方針決定・政策立案の場への女性参画推進

- ① 審議会等の女性参画推進
- ② 市役所における女性の役職への登用及び職域拡大

1-2 女性の社会進出支援

- ① 雇用機会均等の促進
- ② 職場における男女共同参画の促進
- ③ 女性の能力発揮・キャリア形成の支援

1-3 ワーク・ライフ・バランスの推進

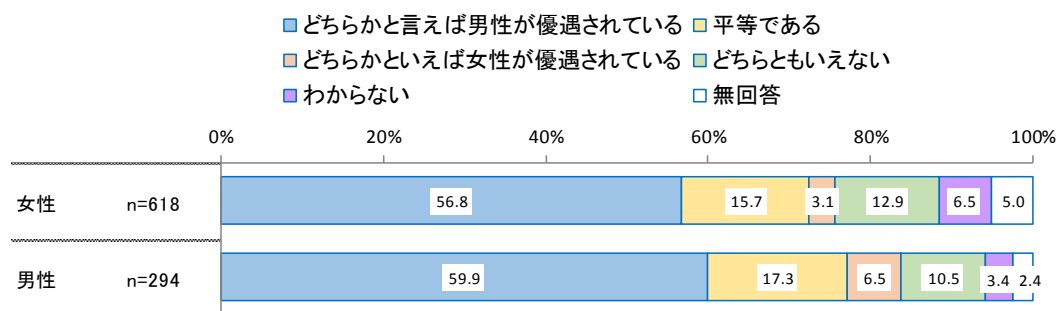
- ① ワーク・ライフ・バランスの普及啓発
- ② 男性の家庭・地域活動等への参画支援
- ③ 子育て支援環境の充実
- ④ 介護・福祉環境の充実

1-4 多様な分野における男女共同参画の推進

- ① 地域における男女共同参画の推進
- ② 防災分野における男女共同参画の推進

職場における男女の地位について

「白山市男女共同参画に関する市民意識調査（平成28年7月）」より



主な数値目標

	現状値	目標値
市役所の管理職に占める女性の割合	18.8%（2016年）	20%以上（2019年）
ワーク・ライフ・バランスの用語の周知度	28.0%（2016年）	70%（2026年）
白山市における女性防災士の数	31人（2016年）	89人（2026年）

基本目標

2 男女が健康で安全・安心な社会づくり

生涯を通じて健康な生活を送ることは、すべての人々の願いです。また、男女が互いの身体的性差を十分に理解し合い、相手に対する思いやりを持って生きていくことは、男女共同参画社会の形成に向けての前提になります。

そのため、性別や年代に応じた支援による健康づくりの推進や、高齢者・障害者などで困難を抱える方への支援、DVを容認しない社会を推進するための教育や啓発が重要となります。

すべての男女の人権が尊重され、生涯にわたって健康で安全・安心な社会づくりを推進します。

2-1 生涯を通じた男女の健康支援と生活支援

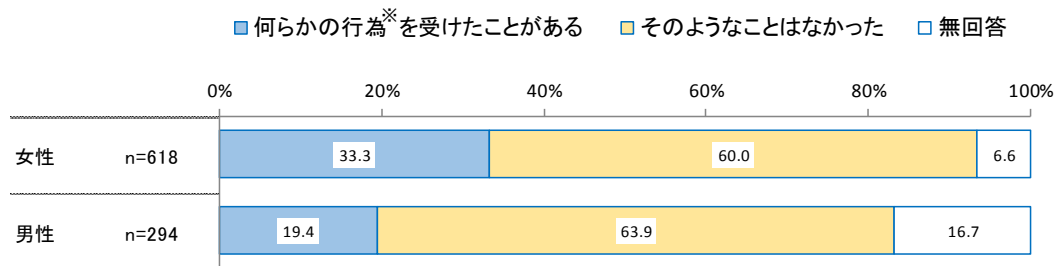
- ① 生涯を通じた男女の健康づくり支援
- ② 妊娠・出産・産後に関わる女性の健康支援
- ③ 様々な困難を抱える人への生活・自立支援

2-2 人権尊重意識の醸成と配偶者からの暴力の根絶

- ① DV防止に向けた意識啓発
- ② 相談体制の充実
- ③ 被害者支援の充実
- ④ DV防止対策に関わる関係機関との連携強化
- ⑤ 人権尊重の意識啓発

配偶者や交際相手からの暴力行為について

「白山市男女共同参画に関する市民意識調査（平成28年7月）」より



[※] 身体的暴力・性的行為の強要・無視・交友関係や電話メールの監視・暴言・経済的暴力など

主な数値目標

	現状値	目標値
特定健診の受診率	51.7%（2015年）	62.5%（2026年）
配偶者からの暴力の相談窓口 「DVホットライン白山」の周知度	20.0%（2016年）	100%（2026年）

基本目標

3 男女共同参画が進む環境づくり

男女共同参画社会を実現するためには、家庭、地域、学校、企業など社会の各分野において、子どもから高齢者までの全ての世代に対し男女共同参画の視点に立った学習を行うことが重要です。また、性に関する教育や情報提供などを充実させることで、正しい性の知識を深めるだけではなく、性の多様性への理解促進や、性的指向、性同一障害を理由として困難な状況に置かれている方への配慮につながります。

男女共同参画に関する意識醸成とともに、旧来の社会制度や慣行の見直しを男女共同参画の視点に立って推進します。

3-1 男女共同参画社会の理解促進

- ① 男女共同参画意識の啓発と教育
- ② 男女共同参画の研究と情報提供

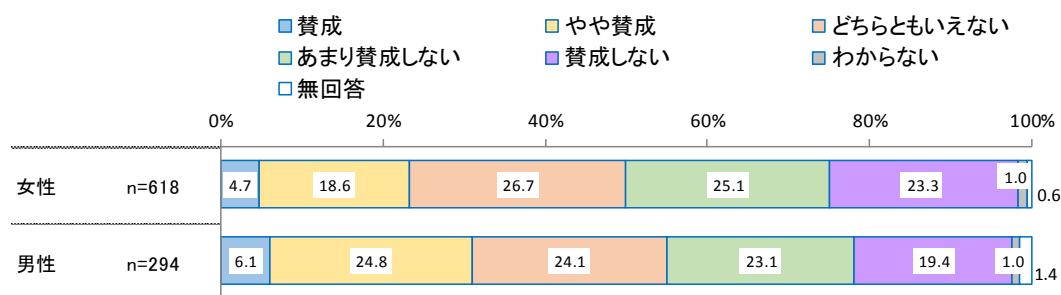
3-2 性の尊重と理解促進

- ① 性と性の多様性の尊重と意識醸成
- ② 性と健康に関する知識の普及啓発

3-3 男女共同参画の視点による社会制度と慣行の見直し

- ① 男女共同参画を進める体制づくり
- ② 広報・各種メディアにおける男女共同参画
- ③ 地域活動・まちづくり活動への支援

「男は仕事、女は家庭」という考え方について
「白山市男女共同参画に関する市民意識調査（平成28年7月）」より



主な数値目標

	現状値	目標値
「男女共同参画社会」という用語の認知度	48.5%（2016年）	100%（2026年）
「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対する者の割合	46.3%（2016年）	60%（2026年）

第2次 白山市男女共同参画行動計画
～ひとりひとりが輝けるまちをめざして～

白山市市民生活部男女共同参画室

平成29年3月発行

〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地

TEL : 076-274-9577 FAX : 076-275-2211

E-mail : danjyo@city.hakusan.lg.jp